全体	№４２
個別	09-01

平成２８年度［ 水 道 局 （ 部 ） ］ 組織目標

課　名	水　　道　　課

No.	総合計画の区分	挑　戦	対象外
		最優先課題	対象外
	項　　目	水道事業会計及び簡易水道事業特別会計の経営統合	
	内　　容	対馬市の水道事業は、平成１６年３月の対馬市発足以来、旧厳原町で運営しています「水道事業会計」と、旧厳原町以外の旧５町で運営しています「簡易水道事業特別会計」の２つの料金体系で事業運営を行っています。 　平成１９年に、簡易水道事業の統合促進を目的とし、簡易水道事業に係る国庫補助制度の見直しがなされ、対馬市では、平成２１年３月に「対馬市水道ビジョン」を策定し、平成２８年度末に水道事業会計と簡易水道事業特別会計を経営統合することとし、目標管理と経営の効率化、健全な事業運営に努めています。 　平成２９年４月１日に水道事業と簡易水道事業の経営統合を行い、異なる料金体系の見直し、統一を図り、水道料金負担の不均衡を是正し、水道事業の更なる経営改善に努めていきます。	
	指　　標 （数値目標）	【 今 年 度 】 今年度は、主として以下のことに取り組みます。 ① 簡易水道事業の地方公営企業法適化及び経営戦略の策定 ② 統合後の水道料金見直しのための水道料金等検討委員会の開催 ③ 水道事業統合のための国への認可申請 【 達 成 年 度 】 ・同　上	
	達 成 時 期	平成２９年４月	

スケジュール

取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
簡水事業地方公営企業法適化及び経営戦略策定	←											→
水道料金等検討委員会の開催			←						→			
水道事業統合認可申請手続き	←								→			

全体	№４３
個別	09-02

平成２８年度［ 水 道 局 （ 部 ） ］ 組織目標

課　名	水　　道　　課

No.	総合計画の区分	挑　戦	対象外
		最優先課題	対象外
	項　　目	水道料金の収納率向上	
	内　　容	水道料金の収納率向上は、経営の効率化と安定化のためには喫緊の課題であり、主として以下のことに取り組みます。 ① 新規滞納者の減少 ② 納付確約（分納）者の取り組み強化 ③ 給水停止措置の強化	
	指　　標 （数値目標）	【 今 年 度 】 収納率（現年度分）を、下記の数値を目標に取り組みます。 ・対馬市水道事業　　９６．５％（前年度実績 ９５．３４％） ・対馬市簡易水道事業　９７．５％（前年度実績 ９６．９６％） 【 達 成 年 度 】 ・同　上	
	達成時期	平成２９年３月	

スケジュール

取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
納付勧奨（督促・催告）	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
給水停止措置		↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔

全体	№４４
個別	09-03

平成２８年度［ 水 道 局 （ 部 ） ］ 組織目標

課　名	水　　道　　課

No.	総合計画の区分	挑　戦	対象外
		最優先課題	対象外
	項　　目	水道事業の有収率向上	
	内　　容	水道事業を経営していく中で、有収率（浄水場で作られた水量と実際に家庭等の蛇口から出て使われた水量の割合）対策は、重要な課題となっております。 対馬市の水道事業の有収率は、近年、70％前後を推移しておりましたが、平成27年度は67．90％（速報値）と低下し、浄水場で作られた水の3割以上が漏水している状況です。 有収率の向上は、水道事業の経営安定化のためには、必要不可欠な問題となっています。 今後、年次的に配水管等の漏水対策を行い、有収率の向上に努めていきます。	
	指　　標 （数値目標）	【 今 年 度 】 平成２８年度有収率を、６８．５０％以上にします。 （平成２７年度有収率：６７．９０％）（速報値） 【 達 成 年 度 】 平成３２年度有収率を、７０％以上にします。	
	達成時期	平成３３年３月	

スケジュール

取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
漏水調査及び修理												